

兵庫県保険医協会文化部「保険医寄席」特別編

創作落語と漫談の会

日時 5月25日(土) 17:00～18:30 (16:30開場)

落語 「転ばぬ先の検診」

⇒会社帰りの田中係長が、町の易者に「あなたは大きなケガにあう」と予言され、「へぼ易者の言うことだ」と鼻で笑って帰宅。すると易者の予言が次々の中。さて、田中係長の運命や如何に…。



かつら さんぽう

桂三風

◎ 1961年生・滋賀県出身。1984年桂三枝に入門、芸歴35年

◎ 風刺の効いた創作落語や切れ味鋭いショート落語が得意。自作は100本を超え創作落語では上方落語界きってのエキスパート

◎ 07年繁昌亭大賞創作賞受賞

漫談 「師は弟子をいかに育てるか」

⇒封建的な落語の世界で師匠は弟子をどのように育てるのか？そのユニークな弟子教育を紹介。また、現在の若者のおかれている社会環境や、その特性から若者の上手な育て方を語ります。



こばやし やすじ

小林 康二 (コバヤン)

◎ 1939年生・大阪府出身。24歳から31年間労働組合専従。98年に庶民を励ます笑いを創造する笑集団・笑工房を設立し代表職に

◎ 関西演芸作家協会会員。落語作家。労働者・保護者対象に「60歳は3度目の成人式」、憲法漫談「これがアベさんの本音だ」、労働漫談「君は組合を知っているか」等の笑講演で東奔西走の日々

料金 500円 (自由席 / 着物の方は無料)

会場 兵庫県保険医協会5階会議室 (神戸市中央区海岸通1-2-31-5F)

お問い合わせは、TEL: 078-393-1817 兵庫県保険医協会 文化部担当事務局 吉永 まで
(当日受付も可能ですが、できればお電話で参加人数をお知らせください)

◆兵庫県保険医協会とは…◆

兵庫県保険医協会は、国民医療の充実と向上をはかるとともに開業保険医の生活と権利を守ることを目的とした医科・歯科・勤務医合わせて7,400人余の会員が加入する団体です。

協会文化部は定期的に会員の親睦・レクリエーション企画を開催しておりますが、今回は市民の方にも広くご参加いただきたく、公開でご案内しております。